|  |
| --- |
| おーじろう / イラストレーター on Twitter: "以前、集英社『学習まんが 日本の歴史』の解説ページで イラストを描かせていただいたんですが、  2019年版特典の「日本史マスター３点セット」（クイズブック、クリアファイル、歴史マップ）でもイラストを描かせていただき ...自学自習力向上に向けて(社会編) |
| 「自学自習」とは、「生徒が、目標達成に向けて、自分自身の現状を把握し、そのために必要な学習や訓練を計画し、自己調整しながら継続していく学習」のことです。**2学期の中間テストがなくなり、授業と単元テスト、期末テストで評価が決まります。そこで、普段の学習で、学習内容をしっかり理解できるような勉強方法について紹介していただきます。今回は社会の勉強方法について千博先生にインタビューしましたので紹介します。** |

まず、社会科に限らず、「勉強する気にならない」このパターンに当てはまる生徒が1番多いと思います。なかには

「なんで勉強しなくちゃいけないの？」と思う生徒もいたりして・・・・・・

勉強することによって、将来の選択肢の数は大きく変わると考えています。

日本は偏差値主義なので良い高校、良い大学にいくほど将来の選択肢は多くなりますし、何よりも学生時代に学力をつけ

ることによって大人になった時の苦労が少なくなるのかな～と大人になった今、そのことを深く感じています。

**【　社会の自学自習ポイント　】**

社会は暗記が全て？暗記教科＝効率よく。いかに効率よく暗記できるかで勝負が決まる。暗記の仕方は、書いたり口に

出して読んだりすることで効率的に覚えることができる。また、歴史は重要語句を覚えるだけでなく、流れも覚えなけ

ればならない。例えば、平安時代の文化や価値観があったからこそ鎌倉時代の文化や価値観が生まれる。ただただ暗記す

るよりも、その時代時代を理解、いつ　→　中心人物　→　出来事　といった流れをインプットしてから次の時代へ進ん

でいこう。「○○年　△△△」と覚えるだけでなく、その背景や原因、またそのことが発端となり「□□年　☆☆☆」が

あり、その頃世界でこういうことがあった、など平行して流れでしっかり確認していくこと。オススメは、図書館にある

歴史の漫画本や単行本が良い。また、教科書をあなどって、問題集ばかり取り組む人がいる。しかし、勉強の基本は全て

教科書に書かれている。教科書の内容を理解せずに問題集に取り組むと、ちんぷんかんぷんになり、勉強が嫌になってし

まう？気がする～。その教科書の内容をもとに学校の授業は進んでいるので、学校の授業を理解できると教科書の内容も

理解できることになる。つまり、まずは授業や教科書の内容を復習し、さらに定着させるために問題集を解いていくこと

が大切。

**【　★★予習・復習★★　】**

学校の授業で基本が抑えられるなら「学校で授業を受けているから家では勉強しなくていいか…」と考えてしまう生徒

もいるのではないか？　だが、しかし、多くの生徒は、次の日には授業の内容のほとんどを忘れてしまっている。

ここで大事なのが、家でも勉強をすることです。

授業で学習した内容をその日のうちに見直すことで、定着率は大きく変わってくると思う。そうは言っても、部活があ

り、宿題も多くなってきて時間がないと困っている方も多いでしょう。そこで、自分で１日の計画をたて最低限勉強でき

る時間を考えてみてください。まずは１５分間でも大丈夫です。少しずつ、毎日勉強をする習慣を作ることで大きく変わ

るでしょう。

* **予　習**

**まず、教科書を声に出して読もう。３回は読んでみてね。予習の段階でバッチリ憶えることができればよいですが、なかなか難しいと思うので、大まかな流れと重要語句・資料などに目を通しておくこと。**

* **復　習**

**学校で授業用ノートに書いてきたものを、自作ノートに自分なりにわかりやすくまとめよう。**